

令和3年度 小規模多機能型居宅介護いこいの里 事業所事業計画

【基本理念】

社会福祉法人昭友会は、高齢者・障害者の尊厳を保ち、一人ひとりの個性を尊重して、愛情豊かで丁寧な福祉サービスを行う。

地域社会と共存し、日常生活を通して理想的な高齢者・障害者の福祉に貢献する。

地域の福祉の中核となる法人を目指す 愛情豊かで丁寧な福祉サービスを行う

ご利用者様には敬老の精神で、ご家族には誠を尽くし信頼を得るサービスを提供する

全ての職員が絶えず自己研鑽に努め昭友会の発展に寄与する

他の介護サービス事業者の信頼と尊敬を得られる事業所作りを目指す

【年間稼働率】 令和3年度 年間稼働率目標 96%

【通い、宿泊の定員について】

サテライトの宿泊需要が増えてきているため、本体の固定連泊は5人程度までとして臨時で泊まれる枠を確保していくようにする。平均7～8人の宿泊で稼働していく。通い定員は15人前後で対応していくことで利用者の追加利用に対応する枠を確保していく。
(すでに満員だと新規利用者が取りにくい)

【新規事業 小規模多機能型居宅介護 乙多見の里との連携】

令和3年7月開所に向けて協力体制構築の基盤マニュアルの策定を実施する。

【サテライトとの協力体制】

訪問、宿泊においては本体職員もサービス対象となる為、情報共有を図りながらサービス向上に努めていく。

【営業活動について】

包括支援センターや病院を中心に事業所営業に回るようにする。

サテライト（北方）、津島かがやきと協力し、問い合わせの利用者を基本的に断らないようにする。事業所3か所のエリアを決め、効率よく支援できる体制をつくる。

グループ内の施設入居にも協力して対応していく。

【退職しない職場づくり】

パワーハラスメント、セクシャルハラスメントのない職場を目指し、働きやすい職場環境の構築とスキルの高い職員の育成に努める。全員が同じケアが行えるように各マニュアル、ルール決めを統一し安定した職場環境を構築する。